

第6回 鑑賞の理解

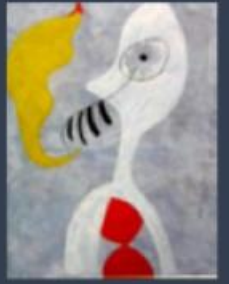
◆ 創ることのプロ = 観ることのプロ

どうやって観たら良いの？

教えてよ！って言われたら …

学校教育の現状は

国語 = 文学鑑賞 小説・詩、作者の気持ち
音楽 = 鑑賞 西洋・日本の名曲
美術 = ？



「鑑賞」とは何か？

「感想」の種類

抽象絵画をどうみるか？



絵画鑑賞を考える

1, 「学校教育」の鑑賞教育???

鑑賞教育の重視:平成元年

よくわからん

2, 「美術館教育」の鑑賞教育方法は?

国内の新設ミュージアム

- こどもの城(1985～)
- 岡崎世界子ども美術博物館(1985～)
- 川崎市民ミュージアム(1988～)
- 横浜美術館(子どものアトリエ)(1989～)
- 水戸芸術館(1990～)

調べてみた

特別なにも・・・

3, MoMA(NY近代美術館)

(世界で最も進んだ美術館教育)

研修会 1993年12月

行ってみた

MoMA(NY近代美術館)の教育プログラム



教育部門、年間予算1億円
美術館教育のための研究や実践

教育部長 : Philip Yenawine
カリキュラム担当 : Amelia Arenas

レクチャールーム
(スライドを見ながらワークショップ)
展示室でのワークショップ

VTC (Visual Thinking Curriculum)



MoMA(NY近代美術館)の教育プログラム

世界のTOPまで行ってみたケド

青い鳥は、いなかった (T_T)

何か、特別な手法があるわけじゃない
これまでの考えで、良いノダ！



- ・MOMAでの研究内容
- ・ワークショップを実践
(質問・応答テクニック)

AcademicSkills

文化講演会

鑑賞教育解説・資料

美術感想文用 解説VTR

研究レポートテーマ

レポートテンプレート

2017 7月展

◆ MoMa (ニューヨーク近代美術館) 鑑賞教育資料 1993年12月

MoMa 鑑賞レポート
◆ 「鑑賞者育てる美術館へ」
Philip Yenawine ①美術館
教育・その前身と理論
② MoMa 教育部の歴史と活動
3001moma philip.pdf
PDFファイル [2.5 MB]

MoMa ワークショップレポート
Annela Arenas ①アートと
は何か ②ティーチングテクニ
ック ③ホイスオブミュージア
ム美術館事務員 ④ギャラリー
トーク なぜアブストラクトな
のか
3002moma ws.pdf
PDFファイル [2.6 MB]

ILVS Review A Journal of
Visitor Behavior
3003ilvsreview.pdf
PDFファイル [1.6 MB]

ダウンロード

◆ MoMa ワークショップを元にした新井論文 1995年12月

鑑賞教育における観察記録の指
導について (上)
MoMaティーチング・テクニ
ック・ワークショップより
1001moma1.pdf
PDFファイル [726.0 KB]

鑑賞教育における観察記録の指
導について (下)
MoMaティーチング・テクニ
ック・ワークショップより
1002moma2.pdf
PDFファイル [718.0 KB]

ダウンロード

講義 VTR

- ・ 鑑賞入門
- ・ 19世紀
- ・ 抽象絵画
- ・ 古代・中世
- ・ コラージュ
- ・ 絵画表現の基礎
- ・ 構造理解
- ・ 象徴
- ・ デイアアート
- ・ 性

鑑賞の語源



𠂔

臥

ふせる

「水鏡」

鑑

賞

「かがみ」のように見て手本とする

ほめる・尊重する

辞書的意味・・・へんだな？

鑑賞とは？

仏像観照



主観を交えず、
あるがままの姿を
眺めること

【鑑賞】

芸術作品を**味わい理解**すること。
「絵画を―する」「音楽―」

(大辞林)

システム①



システム②

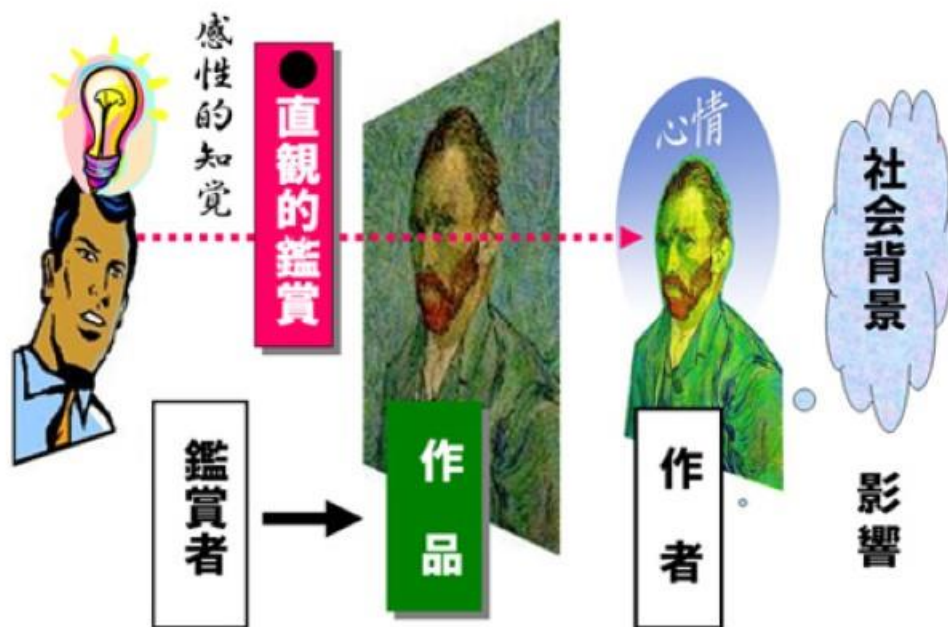


感覚に直接訴える
テレビCM

論理的

NHK 視点・論点
TVショッピング

味わい



■直感的鑑賞

作品をみただけで、作者の心の動きや、作者が置かれている社会的位置を直感的に感じ取ることができる。画面に描かれたモノ以外の情報はほとんど無くて、鑑賞者の推測やイメージで捕まえる見方。そういう鑑賞のしかた。

理解する



■分析的鑑賞

分析的鑑賞は、作品をパーツに分解して細かく調べ上げることです。これには、作品の見える要素の分析と、見えない要素の分析との2種類があります。見える要素は、構図であったり、色彩の扱い、絵具の状態、技術や技法など、描かれているビジュアル情報ですね。

「私は美術には疎いんで」
「芸術のことはわからないんで」



いろんな知識を持っていないと、立派な鑑賞活動とは言えないのでは？

知識がないから、作品を見てもわからないんだって思っている。

知識が無くたって、「味わうことは出来るんですよ」

「感想だけでも立派な鑑賞」



感想

直觀的鑑賞

批評

分析的鑑賞



ミレー「落穂拾い」 1857年 83.5×111cm
Musée d'Orsay, Paris

直感的鑑賞Ⅱ感想 の例

美術感想文 「おちぼひろい」

あらい

好い天気だな。でもちよつと夕方かな。
3人のおばさんがいるな。
落穂拾いってタイトルだから、小麦の穂を拾ってるんだな。
左の2人はこんなに腰を曲げてけっこうつらそうだな。右
のおばさんは、腰が痛いからちよつと腰を伸ばしてるのか
な。しんどい作業だな。



遠くの方には、収穫を終えた荷車いっぱい的小麦の荷馬車があるな。左上のこんもりとした黄土色は小麦を積み上げたものだな。結構とれたな。
良く見ると人がいっぱいいるな。右側には家の屋根があるな。馬に乗った人もいるな。

すごく上手だな。好い色だな

左の2人のかぶっているズキンみたいなのが渋い赤と青で気が利いてるな。
静かな感じだな。

農村の秋の、そろそろ収穫が終わるころのちよつとうれしさもあるのかな。
のどかなな。
やっぱり名画だな。

分析的鑑賞の例

【題材】

この作品の抜群の好感度と親近感の要因は、なによりその題材にある。落穂拾いは、**未亡人、老人、孤児などの貧しい人々に、収穫の後の畑に散乱した落ち穂を拾わせる、中世来の習慣**である。農村共同体が弱者を保護するためのものであった。ミレーの落穂拾いは、この貧窮を象徴する過酷な農作業を描く作品である。

【造形性】

感傷的な画風とともにミレーを特徴づけているのが、**骨太の確かな造形**である。この造形はフランスの**ロ可可絵画のモデリングの成果**を継承したものである。陰影を用いて視覚を錯覚させて平面上に立体的なふくらみを感じさせるのがモデリングである。モデリングは絵の上手い下手が、素人目にも一番分かりやすい基準である。ミレーの画風の特徴は、**シャルダンの確かなモデリングと、フェルメールの色彩をともしに取り入れたところ**にある。ミレーの落穂拾いは、保守的批評家に「貧者の三美神」と揶揄されつつも、時代の機運をとらえ、感傷的な農民画のブームを引き起こした。

【評価】

神や聖者や英雄を主人公としていた絵画が、市民とその生活を画題とし始めたのはやっと17世紀に入ってからのこと。このミレーの作品のように、まったく無名の労働者を堂々たる筆致で描く絵画は19世紀になって初めて登場した。写実主義を代表する**クールベと並んで、ミレーは写実主義の立場から独特の力感あふれるモデリングによって、市民感覚あふれる造形を確立した。**



オルセー美術館

キヤプション

味わい



- ・ 3人のおばさん
- ・ けっこうつらそう
- ・ すごく上手だな
- ・ 好い色だな
- ・ 静かな感じだな
- ・ やっぱり名画だな

感じたことを表現



感想と批評の違い

良し悪し・巧拙

評価

他者が理解できる
理由の説明

理解する



- ・ 未亡人 貧しい人（最底辺）
- ・ 貧困を象徴する人々
- ・ 骨太の造形
- ・ シャルダンのモデリング
- ・ フェルメールの色彩
- ・ 農民画（無名の労働者を描く）
- ・ 写実主義の立場

「ミュシャ」65万人「草間彌生」52万人—国立新美術館の開館10周年記念展

味わい

草間彌生展



■ 直感的鑑賞



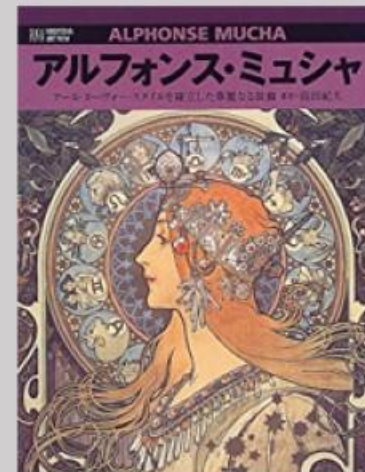
- 2002 紺綬褒章
- 2003 フランス
芸術文化勲章
- 2006 旭日小綬章
- 2006 高松宮殿下
記念世界文化賞
- 2009 文化功労者
- 2016 文化勲章

理解する

ミュシャ展



■ 分析的鑑賞

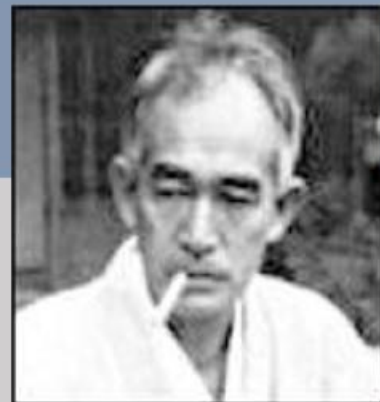


25年間のパリ生活



「スラヴ叙事詩」20点

志賀直哉の鑑賞論



志賀直哉

「志賀直哉全集」第17巻、岩波書店 抜粋

感想
味わう

作品解説・評論＝知識理解

私の経験から言うと、

総て**自分の実感**に頼って、

それで**素直に理解**し、

段々に進んで行くのが

一番安全な正しい方法だと思ふ

・
・
・

美術研究家というものは細かいことを本に書くので、読者は、美術を理解するためにはそういうことまで知っておかねば…

「**知る**」に急になって、

作品そのものから

直接「**感ずる**」ことが疎かになる。

それは**鑑賞の本道ではない**。

自分の**勘**を正しく、

段々に発達さすようにするのが一番いい。

ただし相当年月がかかるが…

実感
勘

感じることに

勘がはたらく

- ・インスピレーション
- ・ひらめき
- ・啓示

直観的

感想にもイロイロある

絵画を見て、何を感じ・考えるか

ピカソ作 「親を組んで居るサルタンバンク」
 鑑賞記録—H1011月 鑑賞大美術科 1年生 11名

①

☆、イタリア人のダンスの先生が、生徒の裸りをチェックしているように見える。
 ☆、どこかの舞会の舞の神楽舞さのあるマシヨンの一室の舞の良の土曜日の午後という気がする。

②

○、椅子の色が良い。
 ○、妙な美形と美の色
 ○、色使いが自分の好み
 △、映い、特に顔が美しく感じ、手や足の細い身が不思議。

③A

○、ナイーブな感じ
 ☆、拘束感や無情にも穏やかな無情にも見える
 ！、美らげの雰囲気、静か
 ！、きれいな女の人だ
 ☆、多分男なんだろうが、オカミみたいな顔をしてる。
 ！、衣服もだめ。
 ☆、年齢は20歳代後半のようだ。
 ☆、顔だけ妙にリアルで、髪は平面的。

③B

○、壁のたての線が重たっているように感じる。
 P、影がない。
 Q、顔に色映がない。
 R、顔の線が強い、顔が立っ。

④

☆、男が女が区別できない。
 T、どういふ服を着ているかわからない。
 U、上に着ている白いものは何だろう。
 V、どちらから光が当たっているかわからない。
 W、真性毛のないバックはなぜとんだらうか。
 X、髪から顔が高っ鼻でよくわからない。
 Y、この人はなぜこんな顔をしているのかな。
 Z、どんな顔で描かれてるのかな
 a、ポーズしてるのか、考え事してるのかな。
 b、この人は世帯とどういふ関係にあるのかな。



⑤

c、世帯はもっとリアルに描けるはずなのに、なぜこ
 ういう顔をしたのか。と考えると、力の
 けた世帯の感じを出したからだと感じる。
 d、この人の着ている上着の赤と、タイツの赤が同じ
 だから、上下つながっているタイツかな。
 e、世帯からして男だとおもっても、色っぽい
 っせ、顔つき。
 f、世帯の生活を目撃するように感じ、お世帯っぽいかな。
 でも、やっぱり、世帯の生活の中にも遊びを
 かんじているのかな。

客観的事実

☆、ピカソの絵だ
 ☆、顔はオーソドックス
 ☆、顔の表情は19世紀末—20世紀初頭くらい。
 ☆、人物は世帯の顔だが、実態のように顔が重たい三
 角形になっていると思う。
 ☆、顔の表情を平らに描いているのに、顔や髪、瞳にも内
 容や感情がある。

「ブリヂストン美術館の名品 —石橋財団コレクション展」

2017.09.01 パリ・オランジュリー美術館

会期中の来館者42万人

2018.05.15 札幌で開催中、

来館者が3万人を突破しました！

連想

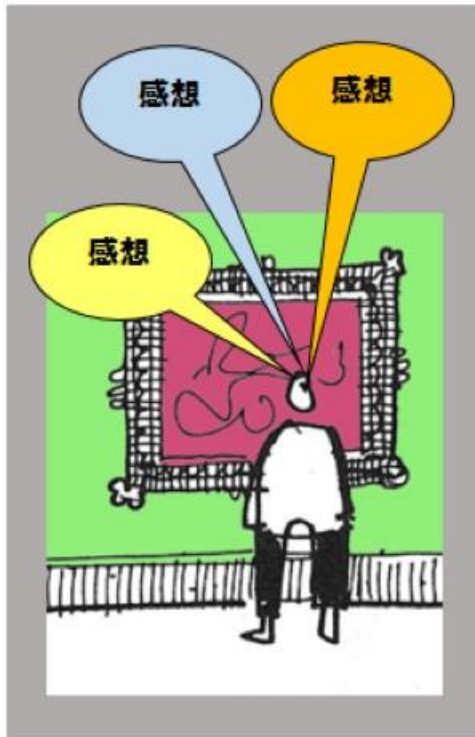
好き嫌い

主観的な感想

客観性が強い感想

疑問

自問自答



「感想」の種類

絵画を見て、何を感じ・考えるか
 ヒカソ作 「鏡を結んで座るサルタンバンク」
 高岡文庫—1911年 昭和天皇御前（1年） 11歳

① 連想

A. 絵画の人物の服装が、日本の着物や
 チョッキにしているように見える。
 B. この絵の背景の人物の服装は、あるマシ
 ンの一室の背景の人物の服装のようだとい
 う。

② 好き嫌い

C. 絵画の人物の服装が、日本の着物や
 チョッキにしているように見える。
 D. 絵画の人物の服装が、日本の着物や
 チョッキにしているように見える。
 E. 絵画の人物の服装が、日本の着物や
 チョッキにしているように見える。

③ 主観的な感想

F. 絵画の人物の服装が、日本の着物や
 チョッキにしているように見える。
 G. 絵画の人物の服装が、日本の着物や
 チョッキにしているように見える。
 H. 絵画の人物の服装が、日本の着物や
 チョッキにしているように見える。
 I. 絵画の人物の服装が、日本の着物や
 チョッキにしているように見える。

④ 客観性が強い感想

J. 絵画の人物の服装が、日本の着物や
 チョッキにしているように見える。
 K. 絵画の人物の服装が、日本の着物や
 チョッキにしているように見える。
 L. 絵画の人物の服装が、日本の着物や
 チョッキにしているように見える。

⑤ 疑問

M. 絵画の人物の服装が、日本の着物や
 チョッキにしているように見える。
 N. 絵画の人物の服装が、日本の着物や
 チョッキにしているように見える。
 O. 絵画の人物の服装が、日本の着物や
 チョッキにしているように見える。
 P. 絵画の人物の服装が、日本の着物や
 チョッキにしているように見える。

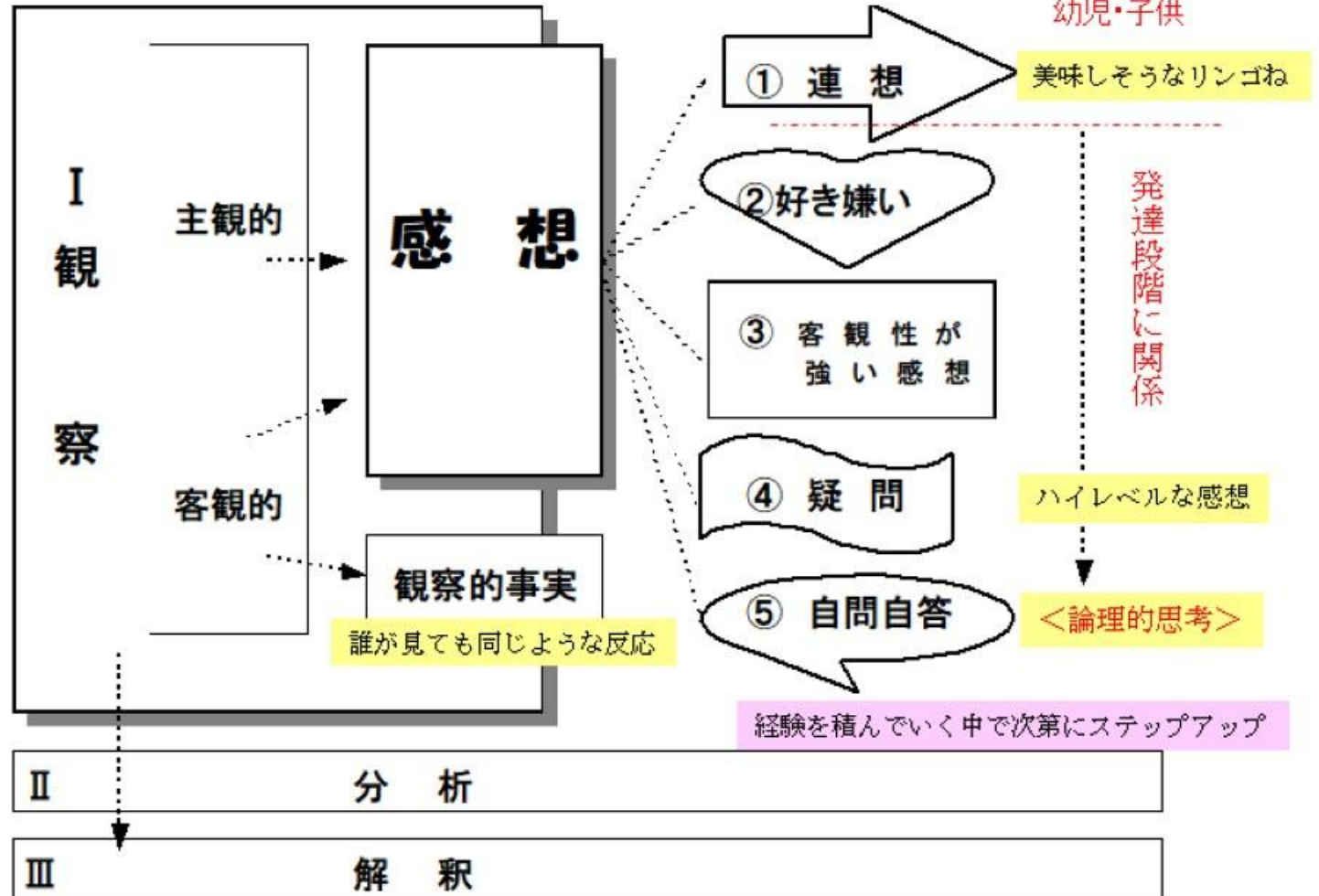


⑥ 自問自答

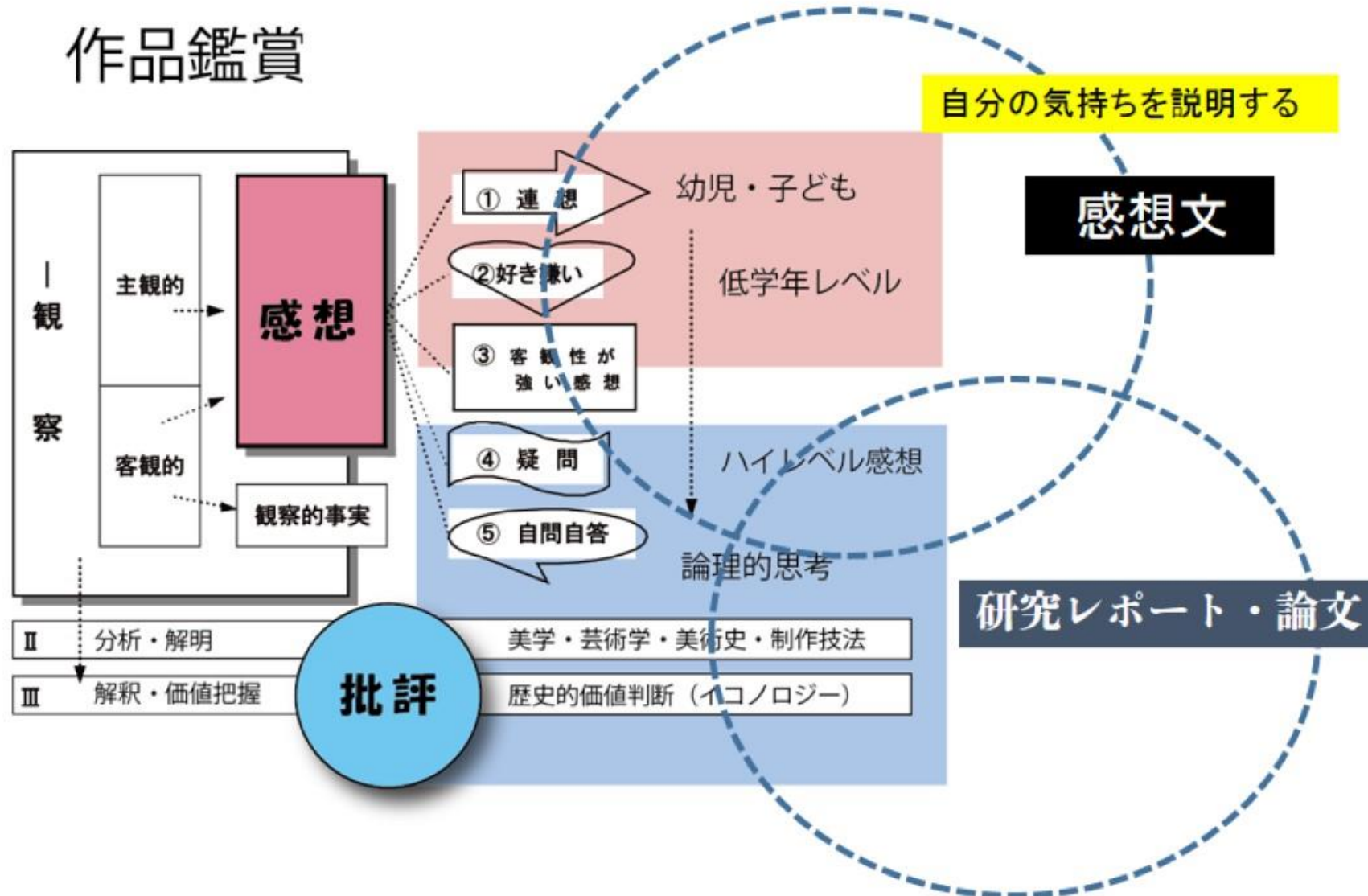
Q. 絵画の人物の服装が、日本の着物や
 チョッキにしているように見える。
 R. 絵画の人物の服装が、日本の着物や
 チョッキにしているように見える。
 S. 絵画の人物の服装が、日本の着物や
 チョッキにしているように見える。
 T. 絵画の人物の服装が、日本の着物や
 チョッキにしているように見える。

⑦ 客観的事実

U. 絵画の人物の服装が、日本の着物や
 チョッキにしているように見える。
 V. 絵画の人物の服装が、日本の着物や
 チョッキにしているように見える。
 W. 絵画の人物の服装が、日本の着物や
 チョッキにしているように見える。
 X. 絵画の人物の服装が、日本の着物や
 チョッキにしているように見える。



鑑賞の、基本は感想



「感想」の先にあるもの

作品理解の三段階説

I. 観察記述 (ほとんどの一般大衆)

■「自然な観察」を意味している。これは、「作品の主要部から周辺部にわたる全体を改めて入念に観察すること、先ずは無批判な態度で、作品の意味内容や機能などに関する関心を方法的に排除し、専ら造形的な要素に準拠した自然な観察を加えること。

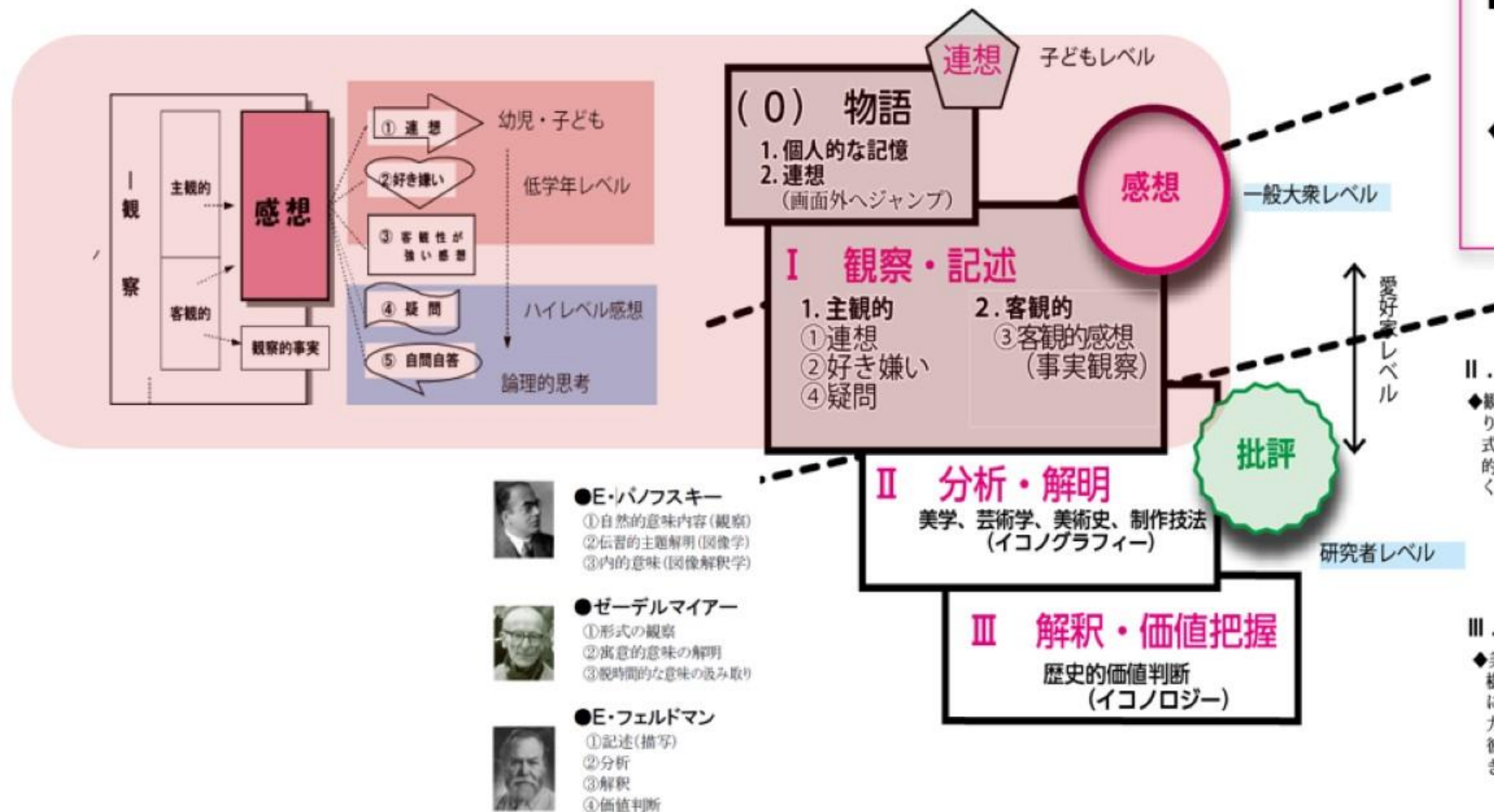
◆観察者は彼ら自身の知覚、自然界の知識、そして社会的、道徳的な価値、平凡な世界観を駆使して、美術作品を見るための構造を組み立てる。観察者自身と芸術家の意図が集中した作品との距離が離れている時には感情的な反応がストップしてしまう。

II. 分析・解明 (学芸員・研究者)

◆観察者は、歴史的事実や絵についての知識を使って手掛かりとなる絵画の表面を解説する。彼らは、場所や流派や様式や時期そして起源に関して識別し、美術史家に似た分析的、批評的な専門用語で作品を述べる。作品の解釈をゆっくりと広げていくことができる。

III. 解釈・価値把握 (評論家・哲学者)

◆美術作品について考え、熟考することを長い経験の中で樹立している人の作業。慣れ親しんだ絵画は、いわば親密に知っている旧友のようなものである。ハイレベルな注意力により、一般的に考えられている解釈や価値に加えて、彼ら自身による新たな解釈あるいは変更を与えることができる。



基本は感想

美術「感想文」を書いてみましょう



赤瀬川原平

芥川賞作家の美術感想文 ピカソ「サルタンバック」

ブリジストン美術館蔵

◆「父が消えた」 1981年芥川賞

◆「千円札裁判」 懲役3カ月 執行猶予1年

不思議な人物像だ、人物像ではあるけど、それ以前にピカソの絵である。ピカソの絵がたまたま人物像の形をしている、そういう妙な印象を受ける。
赤い色を使っているけど、**ひんやりと冷たい**。その冷たさが気持ちいい。
ぼくはいわゆる金持ちになったことはないが、**お金持ちの持っている一種の冷たさ**、冷たさといって悪ければ一種の冷静が、この絵の感じなのだろうかと思ったりする。変なたとえになってしまった。
非常に**明晰な印象**を受けるのである。きっちりとしつづまを合わせているわけではない。端がばらばらとほどけていて、少しほつれたりしている。でもそれはそれとして、この絵を貫いている主軸は明晰である。

人物を描いているけど、人物の描写ではないのだ・・・
そのくせこの人物は目が生きている。じつと確実に何かを見ている。でも見ているのはマナコだけで、そこに繋がる頭の中では別のことを考えている。だから困るのだ。

・・・
ぼくにお金があったら自分で買いたい、と思った。

ぼくは買いたいけど、そうでもないけど、というのを絵を見る尺度にしている。もちろんとても、そんな何億もの大金はない。でももし大金があれば、それを支払う用意はある。いざというときには好きな絵を買う準備だけはしておかないといけない。というのは半分叶わぬ冗談ではあるのだけど、それがいちばんよい絵の見方だと思っている。

「線を使った不思議な手法」
この絵は明晰な空気の中に不思議さが含まれている。不思議さの一番は、背景の壁に残されている人物らしきデッサンの跡だ・・・

・・・
右側の線などはちよつと傾いてしまったりしている。
その**とりあえずの感じが気持ちいい**。

・・・
そしていちばん好きなのが、壁の曲がり角のところ、二つの二本線の間を繋ぐちよつとしたS字形の曲線。そのわずかな表現に**じつに愛嬌がある**。
ピカソだなあと思う。それもヨーロッパ人のピカソだなあと思うのである。

この絵は線の絵なのだ。いわば抽象の線であって、対象を見ながらの描写の線ではないのである。
筆を置いたとき、気持ちよかっただろうと想像する。すーっと神靈に交わったような気分になって、そのすぐ後にはもう次のキャンバスに向かっていたのだろう。



「日本にある世界の名画入門」



基本は感想

美術「感想文」を書いてみましょう

2億円

富山近美コレクション
ここが聞きたいQ&A



Q 男の腹にある赤い部分が何を表わしているのかわかりません。

A ミロは「絵というものは、ある状態のままでとどまらずに、それが芽となり、そこから別のものが生まれる種子をまきちらすように、心がけるべきだ」と述べており、具体的なものから派生したかたちと、ミロの内面から生まれ出たかたちが彼の画面では融合しています。この赤い部分を「ネクタイ」と言う人もいれば、「心臓」と言う人もいますが、ミロは「何かを表す」ことよりも、「再現とか想像とかいう概念の束縛を超えた」ところに真価がある画家ですので、それでいいのではないのでしょうか。

- (推測) この絵を見て最初に思ったのは「ひと？」でした。
(美的) 人にしてはのっぺりしているし、
(推測) 鼻はあっても口は無い。髪も無いし耳も無い。
(推測) でも目のようなものはある。
(疑問) しかし良く見てみると体にあたる部分が空洞！
(疑問) やはり人ではないのか？
(自答) でも全体を見るとやっぱり人にみえる気がする。
(自答) そう考えてみると周りの細い丸い線は土の部分を表すのかな？
(疑問) でもどうして目を種とするのかな？
(自答) 目は、私たちが生活する上で最初に活動する部分だからかな、では、あのまぶしく目立つ黄色い煙のようなものは何だろう。
(事実) 良く見ると先が赤い。
(自答) 普通に考えると煙だが、「ため息」とすることにした。
(美的) そう考えると絵全体が暗く感じてきた。
(美的) しかもものすごく大きなため息だ。
(疑問) なにをそんなに苦労しているのだろう。
(自答) 仕事が上手くいかないのかな。
(美的) 魂まで抜けてしまったようにやつれて見える。
(疑問) 病んでいるのかな。
(美的) 薄い紫に混ざりながらもややもやと浮かんでいる白色。
(美的) 空の色がこんな色だったらぱっとしないように、
(美的) この絵の人も何か抱えているんだなと思った。

半具象絵画の鑑賞事例

(釧路校・国語科学生)

ジョアン・ミロ 「パイプを吸う男」

富山県立近代美術館蔵

分析・解明の事例

0. 物語

1. 感想

2. 分析・解明

3. 価値把握



「怖い絵」展は、
ベストセラー『怖い絵』
シリーズ刊行10周年記念

著者:中野京子氏が監修
視覚的に怖い!だけでなく、

それぞれの作品に
隠された**背景を知ること**で
ゾッとさせられる
展示演出がミソ

そもそも美術展の楽しみ方
というと、作品にまつわる
知識うんぬんよりも、絵を
じっくり眺めてしみじみと良
さを噛みしめるのがいい。

ただ、この「怖い絵」展に関
しては、作品脇にある解説
パネルを読み込み、"なぜ
怖いのか"という**知識を頭**
に入れたうえで絵を観て欲
しい

◆観察・記述

- ・5人の人物
- ・何をしてるんだろう？

- ・若い女性
- ・目隠し
- ・手探りで何かを探す
- ・神父が手助け

- ・右の男の斧
- ・左の二人が気絶

- ・断頭台 ワラ

首を切られる場面だ！

10代後半かな
可哀想だなあ



レディ・ジェイン・グレイの処刑

246×297㌢

◆物語を参考にする

黒いガウンにベルベットのケープ
漆黒のフレンチフードをかぶって
祈祷書を手に姫は刑場に現れた
祈りながら歩む彼女は、
毅然とした態度で処刑台に上がった。
「早く済ませてくださいね」

執行人は膝をつき、許しを乞う口
上を述べた。
彼女は「心から許します」と答えた。

自らハンカチをあて目隠しをした。
「どうすればよろしいの。どこなの」
聖職者が首切り台の上に頭をの
せる手助けをし、
彼女は静かに首を横たえた。

◆分析・解明 <知識を動員>

エリザベス1世が即位する4年前
イングランド史上初の女王、
ジェーン・グレイが処刑された。
在位は大変短く
「九日間の女王」と呼ばれている。

権力闘争と宗教対立の荒波に翻弄され、
突如女王にまつりあげられた
彼女は弱冠15歳。
しかし9日後に、反逆者として投獄された。

この絵は、16世紀に実在した女性の
処刑の様子を想像で描き出したもの
執行の場はロンドン塔

『レディ・ジェイン・グレイの処刑』

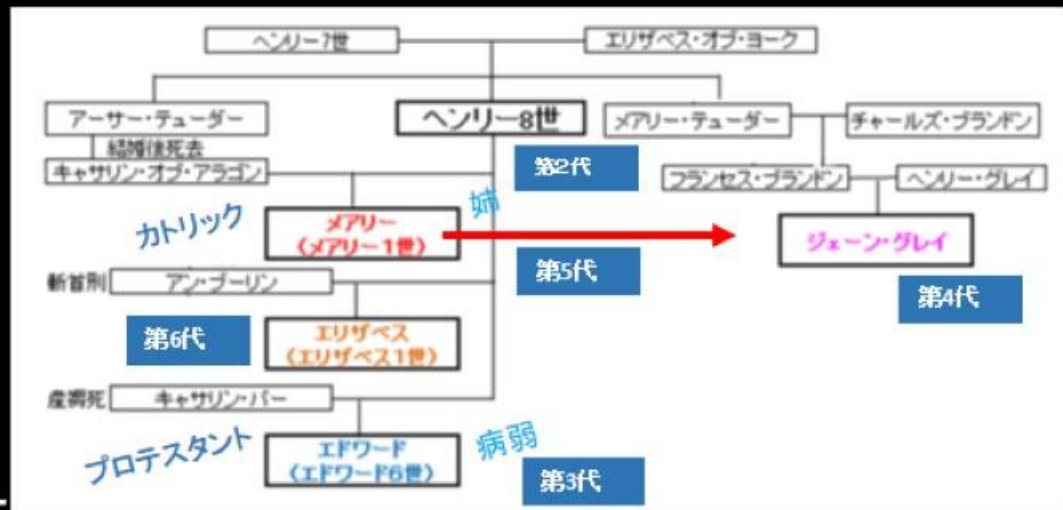


<実際の処刑との違い>

- ・ 囚人服（白・質素） → 白いドレス
- ・ 屋外 → ・暗がりの中・スポットライト

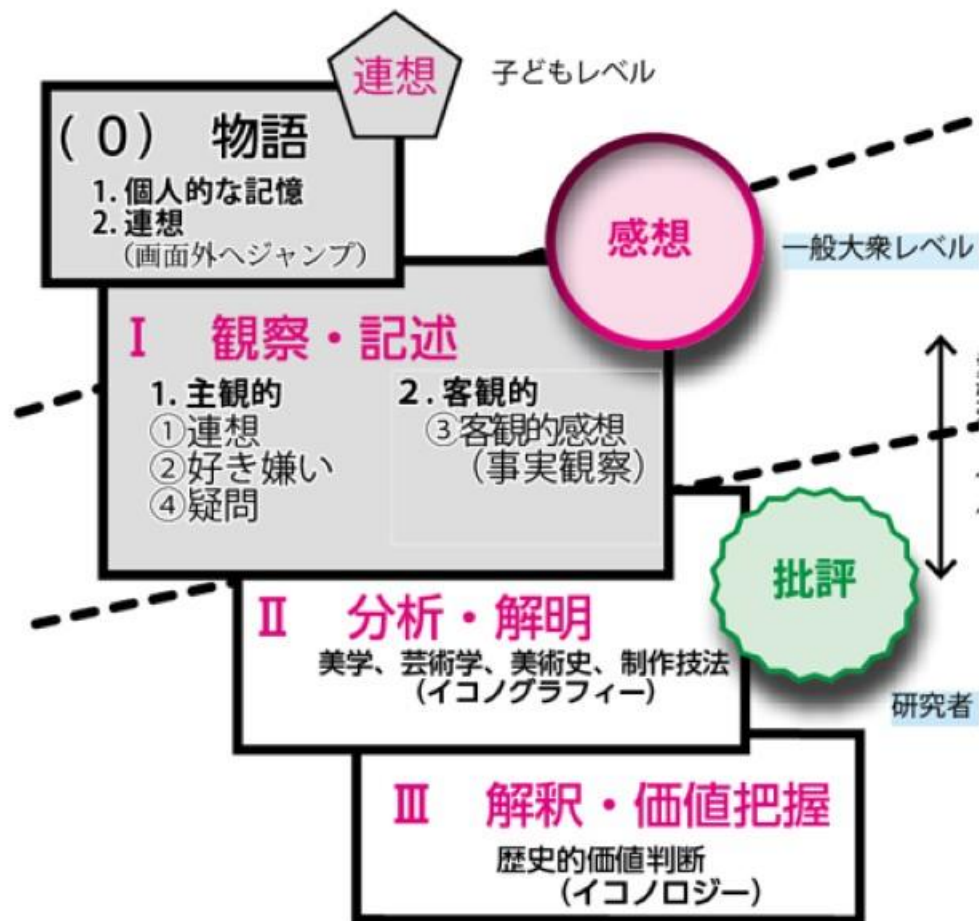
<場面設定の工夫>

- ・ 絵画的にアレンジ



マリー・アントワネット

ここまでのまとめ



「鑑賞」とは何か？

- ・味わい = 直感的 <感想>
- ・理解する = 分析的 <批評>

「感想」の種類

- 連想 好き嫌い
- 主観的な感想
- 客観性が強い感想

<発達段階>

- 疑問
- 自問自答

<分析・解明の事例>

抽象絵画をどうみるか？

抽象絵画をどうみるか？

具象 絵画



半具象絵画

単純化・省略・デフォルメ



抽象絵画



抽象絵画をどうみるか？



ルイス



フランシス



MATHIEU, Georges



SOULAGES, Pierre



第二次世界大戦後に新しい芸術観に基づいて起こった革命的な書道芸術運動

前衛書道「墨象(ぼくしょう)」とも呼ばれる



井上有一「不思議」(京都国立近代美術館蔵)
昭和32年第4回サンパウロ・ビエンナーレ展出品

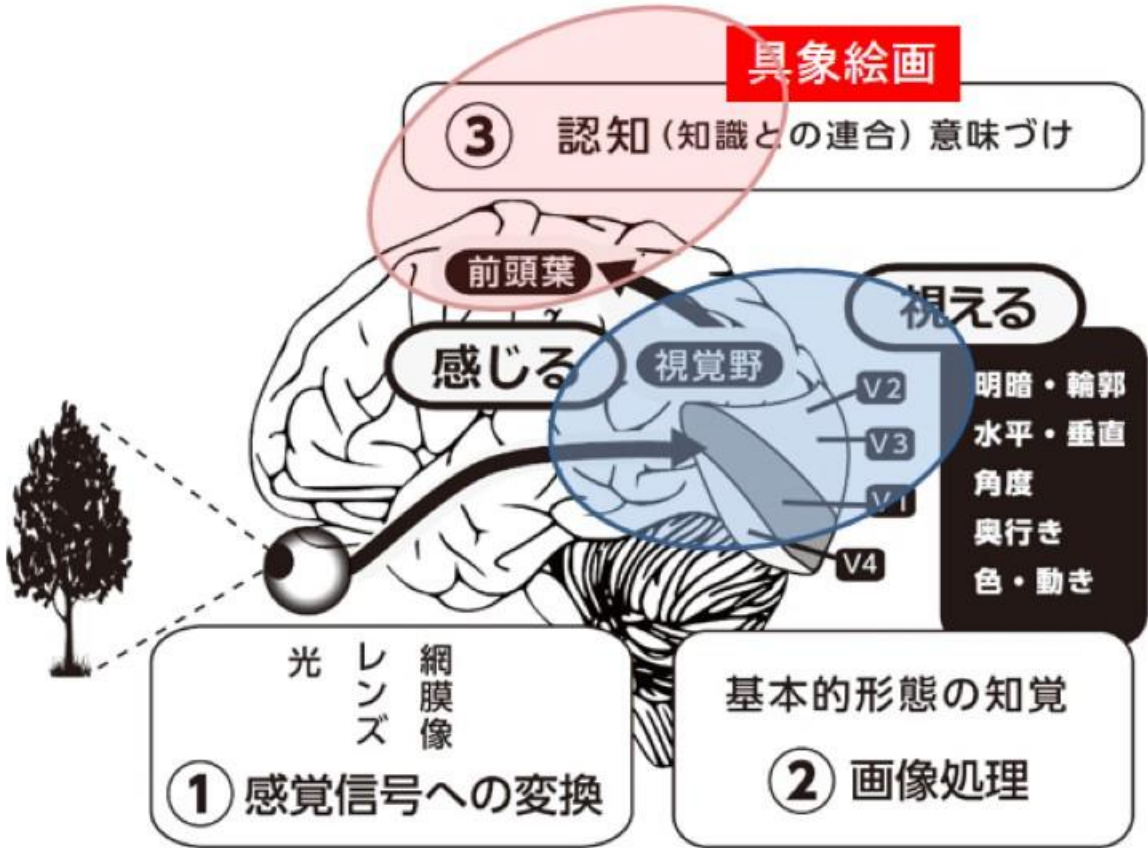


井上有一「仏」
昭和33年ブリュッセル万国博〈近代美術の50年展〉出品

純粹に造型・線・墨色・余白などの美しさ

現代美術としての書

視覚情報処理から見た抽象絵画



抽象絵画

造形性と用語



① (図) 視的要素	フォルム	具体的形象 (人・物)、記号的、抽象的 幾何学的形態、点・線 テクスチャー、タッチ、ぼかし・滲み 方向、緊張、力動性
	色彩効果	明暗、陰影、調子 (トーン) 色、透明
	空間設定	線遠近法、奥行 浅い空間、平面化 平面、平坦 地と図
② 美的形式原理	シンメトリ	対称、相称、中心軸、重力的な均衡
	コントラスト	対比、大小、強調、鮮明
	リズム	規則、連続、繰り返し、変化
	統一	融合、合体、全体、部分、分離
③ (地) 画面心理	調和・バランス	秩序、均衡
	基礎平面 心理バランス	水平垂直、上下左右、対角線 重力、軽重、遠近、集中、拡散
		中心の力、グリッド 安定、動的、静的

抽象絵画の観察・記述は、造形用語(造形性)で...



アルバース(J, Albers)

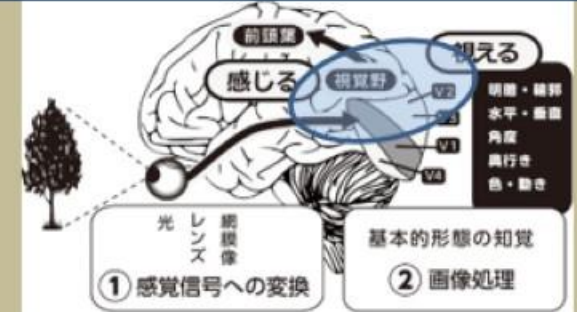
- ①幾何学的形態
 - ・色、トーン、平面
- ②対称、中心軸
 - ・繰り返し
 - ・秩序、均衡
- ③水平・垂直
 - ・安定



サム・フランシス(Sam Francis)

- ①点、タッチ、滲み
 - ・色、対比
- ②地と図、余白
 - ・隙間、繰り返し、変化
- ③集中、拡散、動的

造形用語



① (図) 視的要素	フォルム	具体的形象 (人・物)、記号的、抽象的 幾何学的形態、点・線 テクスチャー、タッチ、ぼかし・滲み 方向、緊張、力動性
	色彩効果	明暗、陰影、調子 (トーン) 色、透明
	空間設定	線遠近法、奥行 浅い空間、平面化 平面、平坦 地と図
② 美的形式原理	シンメトリ	対称、相称、中心軸、重力的な均衡
	コントラスト	対比、大小、強調、鮮明
	リズム	規則、連続、繰り返し、変化
	統一	融合、合体、全体、部分、分離
③ (地) 画面心理	調和・バランス	秩序、均衡
	基礎平面	水平垂直、上下左右、対角線
	心理バランス	重力、軽重、遠近、集中、拡散
		中心の力、グリッド
		安定、動的、静的

抽象絵画は、何を語れば良いのか？



ジョアン・ミロ (ホアン・ミロ)



造形性と用語

作品分析レッスン

No 2

造形用語ベースの分析

提出日 7月 22日

学生番号	4230	作品タイトル	青Ⅱ / Ⅱ
氏名	押切 彩	制作年	1963年
		作者名	ジョアン・ミロ・イ・フェラ

「青Ⅱ/Ⅱ」という名前の作品である。青色は画面の9割近くしめるが、青色は主役というよりも下地、背景になっている。

その青い色には、ムラがある。たまにキャンバスの白さが見えるのだ。青い色の上に赤い(朱色に近い?)線が一本だけ、筆で描かれている。この赤い線は、青い背景とのコントラストが効いていて、とても印象に残る。画面を見た時、一番に目に飛び込んでくるからだ。

まず、構図を見てみよう。キャンバスは横長の長方形である。横長というのは、冷たく感じる形である。そんな画面上、左上に発色の良い赤色の線が、一本、描かれている。この位置にあることで赤い線は、軽く、浮いているような印象を持つ。

点というのは、永遠に自己を主張しつづける。また、水平に並んでいる点というのは、静けさを感じさせる。黒色であることだけでなく、ブラックホール的なものを連想させる。黒色はそこには何も無いように感じさせる。

青色というのは、おちつきの色である、主に冷たさを感じさせる色である。青色の背景色の上に「黒」という重たさを感じる色の点が無数に並んでいる。重苦しさを感じるのは画面の上に一本だけ赤色の線が描かれている。よく見ると赤い線は、青い色の背景に、にじみかけている。青い色に透かしているのだ。赤い線は、まわりと個性を持っているように見えるが、実は、関係性があるのだ。

冷たく、落ちついた空間に反対の性質を持つ赤い線がある。ほんとにも不思議な絵画である。



絵画鑑賞を考える

新井WEBページ講義VTR

「鑑賞」とは何か？

目的

- ・味わい = 直感的 <感想>
- ・理解する = 分析的 <批評>

「感想」の種類

<発達段階>

連想 好き嫌い
主観的な感想
客観性が強い感想

疑問
自問自答

抽象絵画をどうみるか？

- ・感覚で観る <意味を求めない>
- ・造形性(造形用語)の活用

◆鑑賞入門 第3回

◆鑑賞入門 第4回

◆抽象絵画の構造理解
第1回・第2回

今回の宿題について

■ 美術感想文

①~⑥

~~5/29 提出~~

6月4日

この問題集は、全米公立図書館協会が
リサーチした内容に基づいて作成

お名前

学年

学校名

美術の想文

5/20/2016

6月4日

問題の答えは、この問題集の「解答のページ」にあります。

問題の答えは、この問題集の「解答のページ」にあります。

A 評価には5点提出必要

問題集の答えは、この問題集の「解答のページ」にあります。

問題集の答えは、この問題集の「解答のページ」にあります。







問題集の答えは、この問題集の「解答のページ」にあります。

問題集の答えは、この問題集の「解答のページ」にあります。

- (1) 素直な「感想」
作品図版を見て、自分の率直な感想を書く。
- (2) 解説＋感想
その後、作品解説を聞き、あらためて、感想を追加する。

美術感想文用 解説VTR

- ◆ (1) だけでも構いません。でも、できれば
(2) 作品解説とあわせた感想も加えてください。

美術感想文用 解説VTR

ルソー (14分)

マグリッド (12分)

クレ－（7分）

ウォーホル (23分)

- (1) 素直な「感想」を記述して、その後
- (2) ここでのVTR解説を聞き、
あらためて感想を追加することが望ましい。